

北区紫野西土居町のみちづくり整備計画

区 域 北区紫野西土居町の一部

路 線 名 御前通

区域内の住環境に係る目標及び防災性を向上させるための方針

当区域は、京都市が密集市街地対策を進める「優先的に防災まちづくりを進める地区」である柏野学区内に位置し、幅員4m未満の細街路が多く残る区域の一部である。

本計画は、区域内の防災上重要な道路であり、主要生活道路である御前通の2項道路を拡幅整備することにより、災害時の避難経路や生活道路空間の確保を図り、地域の防災性や住環境の向上を図るものである。

道路の整備方針

災害時の避難経路や緊急車両の進入路として、また、地域の主要な生活道路としてふさわしいものとなるよう、おおむね幅員4m以上の道路空間を確保する。

道路の整備計画

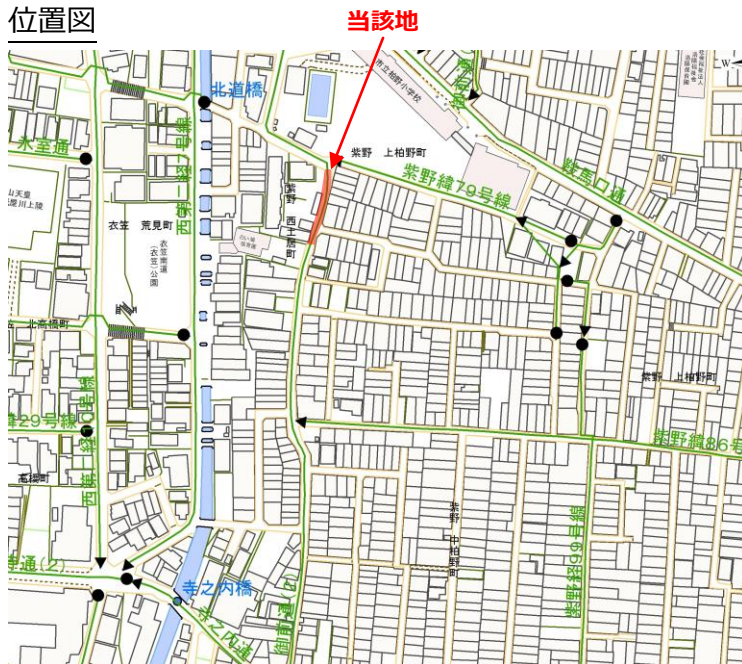
道路の整備計画は以下の通りとする。

- (1) 既存の道路及び道路の中心から2m後退した部分又は道路の反対側から4mで一方後退した部分を道路状に整備する。
- (2) 後退し、整備した範囲を認定道路に区域変更する。

なお、認定道路となる土地の区域は、京都市に寄付するものとする。

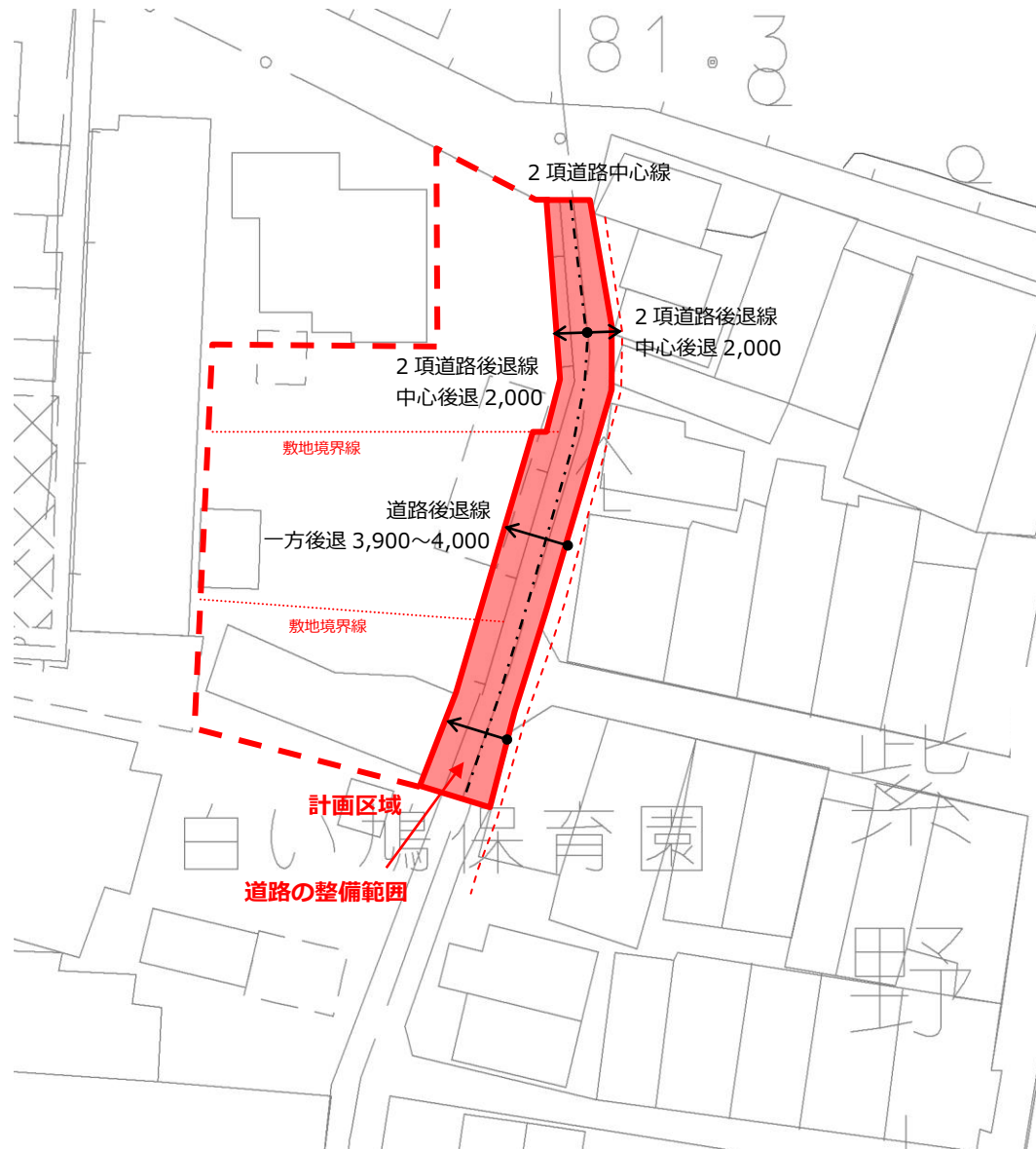
計画図

位置図



計画図

整備計画図



(※) 詳細は別図のとおり。

整備内容

- ・幅員約 3 m～4 mの道路に拡幅整備する。
- ・舗装はアスファルト敷とする。

維持管理の方針

- ・災害時の避難経路や緊急車両の進入を妨げないよう、道路上の空間を適切に管理する。